

平成 23(2011) 年

(A)原著論文

- 1) **Aoki, Y., Iwamoto, M., Minota, S.:** Factors associated with cytomegalovirus antigenaemia in Japanese patients with autoimmune diseases. *Scand J Rheumatol* 40:319-321, 2011.
- 2) **Honne, K.,** Kohsaka, H., Kaneko, H., Komano, Y., Nakanishi, S., Kitagawa, M., Miyasaka, N.: A case of Behçet's disease with widespread perforating enteric ulcers preceded by a long history of peripheral gangrene. *Mod. Rheumatol* 21:651-654, 2011.
- 3) **Iwamoto, M., Honma, S., Asano, Y., Minota, S.:** Effective and safe administration of tocilizumab to a patient with rheumatoid arthritis on haemodialysis. *Rheumatol Int* 31: 559-560, 2011.
- 4) **Iwamoto, M., Minota, S.:** Successful treatment with very low-dose etanercept in a patient with etanercept-induced liver dysfunction. *Rheumatol Int* 31: 561-562, 2011.
- 5) **Kamata, Y., Iwamoto, M., Muroi, K., Minota, S.:** Repeated local implantation of autologous peripheral blood mononuclear cells for the treatment of ischaemic digits in patients with connective tissue diseases. *Rheumatology* 50:906-910, 2011.
- 6) **Kamata, Y., Takeda, K., Nakata, M., Minota, S.:** Multiple arterial microaneurysms in polyarteritis nodosa. *BMJ* 343:d6854, 2011.
- 7) **Matsuyama, Y., Nagashima, T., Honne, K., Kamata, Y., Iwamoto, M., Okazaki, H., Sato, K., Ozawa, K., Minota, S.:** Successful treatment of a patient with rheumatoid arthritis and IgA-Kappa multiple myeloma with tocilizumab. *Intern Med* 50:639-642, 2011.
- 8) **Nagashima, T., Minota, S.:** Dermatomyositis in patients with rheumatoid arthritis during adalimumab therapy. *J Rheumatol* 38:574, 2011.
- 9) **Nagashima, T., Minota, S.:** Comment on: Usefulness of anti-cyclic citrullinated peptide antibody and rheumatoid factor to detect rheumatoid arthritis in patients with systemic sclerosis. *Rheumatology* 50:994-996, 2011.

10) **Nagashima, T., Iwamoto, M., Minota, S.:** Antisynthetase syndrome associated with long-standing rheumatoid arthritis. *Rheumatol Int* 31:705-706, 2011.

11) **Nagashima, T., Iwamoto, M., Minota, S.:** Moderate incidence of prior rheumatoid arthritis in patients with polymyositis and dermatomyositis. *Clin Rheumatol* 30:875-876, 2011.

12) **Sato, S., Kawashima, H., Hoshika, A., Yoshio, T.:** Clinical analysis of anti-NR2 glutamate receptor antibodies and interleukin-6 with neuropsychiatric systemic lupus erythematosus. *Rheumatology* 50:2142-2144, 2011.

(B)学会発表

1) **室崎貴勝, 永谷勝也, 長嶋孝夫, 簗田清次:** 白菜によるアナフィラキシーの一例. 第 23 回日本アレルギー学会春季臨床大会, 千葉, 2011 年 5 月 14 日. (会誌 P465, 2011)

2) **長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次:** 多発性筋炎/皮膚筋炎を合併した関節リウマチ 5 症例の臨床的検討. 第 55 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 神戸, 2011 年 7 月 18 日. (会誌 P256, 2011)

3) **釜田康行, 岡崎仁昭, 松本和子, 青木葉子, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次:** 慢性ループス心膜炎に伴う大量心嚢液がトシリズマブによりコントロールできた SLE の 1 例. 第 55 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 神戸, 2011 年 7 月 18 日. (会誌 P502, 2011)

4) **本根杏子, 青木葉子, 長嶋孝夫, 簗田清次:** アダリムマブ投与中に寒冷凝集素症による重症貧血を合併した関節リウマチの 1 例. 第 55 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 神戸, 2011 年 7 月 20 日. (会誌 P631, 2011)

5) **丸山暁人, 釜田康行, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次:** Kuttner 腫瘍に原発性胆汁性肝硬変を合併した 1 例. 第 39 回日本臨床免疫学会総会, 東京, 2011 年 9 月 15 日. (会誌 P312, 2011)

6) **今井裕季子, 室崎貴勝, 青木葉子, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次:** エタネルセプト投与中に巨大両足潰瘍と抗 dsDNA 抗体の陽転化を認めた関節リウマチの一例. 第 580 回日本内科学会関東地方会, 東京, 2011 年 10 月 9 日. (会誌 P29)

7) 池ノ谷紘平, 室崎貴勝, 永谷勝也, 簗田清次: インフリキシマブ効果不十分例における抗インフリキシマブ抗体出現の有無とエタネルセプトの臨床効果の検討. 第 61 回日本アレルギー学会秋季学術大会, 東京, 2011 年 11 月 11 日. (会誌 P1426, 2011)

8) 丸山暁人, 長嶋孝夫, 室崎貴勝, 本根杏子, 池ノ谷紘平, 松本和子, 青木葉子, 釜田康行, 岩本雅弘, 簗田清次: 強皮症腎クリーゼ 5 症例の臨床的検討: 古典的腎クリーゼとステロイド治療後腎クリーゼの相違. 第 26 回日本臨床リウマチ学会, 横浜, 2011 年 12 月 3 日. (会誌 P164, 2011)

9) 室崎貴勝, 松本和子, 玉井道裕, 湯浅光博, 本根杏子, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次: トシリズマブ投与中に心嚢液貯留を来した関節リウマチの一例. 第 22 回日本リウマチ学会関東支部学術集会, さいたま市, 2011 年 12 月 11 日. (会誌 P74)

10) Yamamoto, S., Takatori, S., Iwamoto, M., Nagatani, K., Ikenoya, K., Minota, S.: No change in the levels of PPD reaction during treatment with TNF inhibitors in rheumatoid arthritis patients in Japan, a country with high morbidity of tuberculosis. American College of Rheumatology 2011 Annual Scientific Meeting, Chicago, Illinois, November 6. 2011

11) Yoshio, T., Okamoto, H., Kurasawa, K., Dei, Y., Hirohata, S., Minota, S.: The intrathecal production of IL-6, IL-8, IP-10, MCP-1 and G-CSF increases more highly than the serum production in patients with central neuropsychiatric lupus erythematosus. American College of Rheumatology 2011 Annual Scientific Meeting, Chicago, Illinois, November 7. 2011

12) Nakajima, A., Kojima, T., Fukuda, W., Yoshio, T., Inoue, E., Amano, K., Minota, S., Saito, K., Momohara, S., Ishiguro, N., Tanaka, Y., Takeuchi, T., Yamanaka, H.: No evidence of increased mortality in rheumatoid arthritis patients treated with biologics: results from a multicenter cohort in Japan. American College of Rheumatology 2011 Annual Scientific Meeting, Chicago, Illinois, November 7. 2011

(C) 著書・総説

1) 池ノ谷紘平, 永谷勝也, 簗田清次: SLE 活動性の評価. *Frontiers in Rheumatology & Clinical Immunology*. 5(4): 26-33, 2011.

2) 岡崎仁昭: 関節痛・治療薬・治療指針 ポケットマニュアル, 90-94, 羊土社, 2011.

- 3) **岡崎仁昭**: 関節リウマチ. 治療薬・治療指針 ポケットマニュアル, 467-471, 羊土社, 2011.
- 4) **岡崎仁昭**: 全身性エリテマトーデスとその合併症. 治療薬・治療指針 ポケットマニュアル, 472-474, 羊土社, 2011.
- 5) **岡崎仁昭**: 消炎・鎮痛薬. 治療薬・治療指針 ポケットマニュアル, 681-690, 羊土社, 2011.
- 6) **岡崎仁昭**: アレルギー. 社団法人日本内科学会認定制度 研修カリキュラム 2011, 342-352, 社団法人日本内科学会認定制度審議会 研修カリキュラム 2011 作成委員会, 2011.
- 7) **岡崎仁昭**: 膠原病および類縁疾患. 社団法人日本内科学会認定制度 研修カリキュラム 2011, 353-374, 社団法人日本内科学会認定制度審議会 研修カリキュラム 2011 作成委員会, 2011.
- 8) 笠原忠, **岡崎仁昭**: 免疫のしくみとアレルギー・免疫疾患. 臨床編Ⅰ章アレルギー性疾患の病態と薬物治療, 92-118. 臨床編Ⅱ章リウマチ膠原病(関節リウマチと全身性エリテマトーデスを中心に)の病態と薬物治療, 119-136, 慶應義塾大学薬学部, 2011.
- 9) **釜田康行, 岩本雅弘, 簗田清次**: 末梢血単核球移植による膠原病の指端壊疽治療. リウマチ科 46(6):650-657, 2011.
- 10) **簗田清次, 吉尾卓, 大西佐知子**: 抗 TNF α 療法による関節リウマチ患者の脂質変化に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業 厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業 免疫アレルギー疾患予防・治療法の開発及び確立に関する臨床研究・関節リウマチ患者の生命予後からみた至適医療の確立に関する研究.(平成 22 年度総括・分担研究報告書:30-32,2011)
- 11) **簗田清次, 吉尾卓, 大西佐知子, 星野東明**: 抗 TNF α 療法による関節リウマチ患者の抗 CCP 抗体変化、抗 TNF α 製剤に対する抗体発現、脂質変化に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業 免疫アレルギー疾患の予防・治療法の開発及び確立に関する臨床研究: 関節リウマチ患者の生命予後からみた至適医療の確立に関する研究.(平成 20 年度～平成 22 年度総合研究報告書:46-47,2011)
- 12) **室崎貴勝, 永谷勝也, 簗田清次**: エヴァンズ症候群. 症候群ハンドブック P641, 2011.

13) **吉尾卓**:疾患別投薬アプローチここから始まる！新薬情報関節リウマチ編. 日本医事新報 4567:39-43, 2011.

(D)その他

1) **松山泰, 岡崎仁昭**:自己免疫疾患、リウマチ疾患における interleukin 33/ST2L システムの役割. 厚生労働科学研究補助金(難治性疾患克服研究事業)自己免疫に関する調査研究班会議, 東京, 2011 年 1 月 14 日.

2) **丸山暁人, 釜田康行, 吉尾卓, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次**:骨生検で診断した非結核性抗酸菌症の1例. 第9回獨協・自治医大合同カンファランス, 下野市, 2011 年 6 月 7 日.

3) **丸山暁人, 釜田康行, 吉尾卓, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次**:SAPHO 症候群を疑われたが、骨生検で非結核性抗酸菌症と診断した一例. 第 52 回関東リウマチ研究会, 東京, 2011 年 6 月 18 日.

4) **永谷勝也, 簗田清次**:ステロイド糖尿病の Clinical Pearl と Myths -Rheumatologist の立場から. 第 10 回糖尿病センター合同カンファランス, 下野市, 2011 年 7 月 7 日.

5) **丸山暁人, 室崎貴勝, 釜田康行, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次**:強皮症腎クリーゼの1例. 第 20 回栃木膠原病と腎カンファランス, 宇都宮, 2011 年 7 月 8 日.

6) **長嶋孝夫**:MTX 増量症例の効果. 第2回栃木リウマチネットワーク学術講演会, 宇都宮, 2011 年 7 月 23 日.

7) **室崎貴勝, 永谷勝也, 池ノ谷紘平, 簗田清次**:エタネルセプトの認容性に関する検討. 第 2 回栃木リウマチネットワーク学術講演会, 宇都宮, 2011 年 7 月 23 日.

8) **室崎貴勝, 釜田康行, 菅野真之, 堀江義政, 本根杏子, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次**:血管炎による下垂足を呈した強皮症合併悪性リウマチの1例. 第 26 回栃木リウマチ研究会, 宇都宮, 2011 年 9 月 9 日.

9) **青木葉子, 室崎貴勝, 長嶋孝夫, 岩本雅弘, 簗田清次**:インフリキシマブ投与中に左側胸膜炎と末梢血好酸球増多を呈した1例. 第 10 回獨協・自治医大合同カンファランス, 壬生町, 2011 年 10 月 25 日.

10) **釜田康行, 簗田清次**:混合性結合組織病に合併した肺高血圧症の1例. 第 3 回栃木県肺高血圧症フォーラム, 宇都宮, 2011 年 11 月 24 日.

